

## 指導主事訪問・6年生が家庭科の学習にチャレンジ！ ～ 生活の課題を解決する力の育成を目指して ～

7月10日(火)には、今年度最初の指導主事訪問があり、6年生の家庭科の学習「クリーン大作戦」の授業を見させていただきました。

今回の単元では、「住まい方に関心をもち、工夫してそうじができる」ということを目標に学習を進めていくものです。もう少し具体的に言うと、「気持ちよく生活するために、住まいの整理・整頓や清掃が必要であることが分かり、身の回りの整理・整頓や清掃の仕方を理解し、適切にできるようにする」ということをねらっています。子どもたちは、調理や裁縫などには、とても興味を示します。実習計画を立て、工夫して取り組んだ結果が、料理や作品という形になって表れるからだと思います。では、整理・整頓やそうじの仕方についてはどうでしょうか。普段からどれだけ意識して取り組んでいるか、「技能」や「意識」という点での個人差が小さくないのが実情ではないでしょうか。

そこで、今回の単元は「生活の中から問題を見だし、課題を設定していく力」に焦点を当て、「学校の汚れ調べ」や「そうじの必要性についての話し合い」などを通して、「これまでのそうじの仕方は、どうだったのか？」という問題意識を高めるところから、学習をスタートさせました。

この日の学習では、畳、板の間、アルミサッシのレールなどのそうじの仕方や、油汚れ、玄関の砂ぼこり、タンスの上のほこりの取り方など、事前に調べたり家庭で取材してきたりしたことをもとに、グループでの話し合いが熱心に進められました。「教室」「礼法室(畳)」「なかよしホール(じゅうたん)」「玄関」の4カ所を班ごとに担当し、「そうじの手順」「汚れに応じた落とし方」「場所に応じたそうじの仕方」などの観点で「そうじの計画書」を完成させました。今後は、「実際にそうじをしてみてもうどうだったか」をもとに検討や修正を加え、「家庭での実践」へとつなげていく予定です。



## 仙北市教育委員学校訪問がありました！

7月12日(木)には、仙北市教育委員学校訪問がありました。教育長をはじめ、8名の方方に授業参観後、ご指導をいただきました。

- 少人数の中でも「公の場」を意識している発言が見られた。
- 黒板やノートに「学習の足跡」が、しっかりと残されていた。
- 「将来の夢や目標」をもとにした目標立ては、大きな励みになる。
- ドローンを使ったプログラミング学習に子どもたちが意欲的に取り組んでいて、新たな教育の方向性が感じられた。
- 上級生の意見が下級生の良い刺激になるなど、複式学級ならではのよさが生かされた学習が行われていた。

今回、ご指導いただいたことを、今後の学習活動でも、さらに大事にしていきたいと思います。



## PTA参観日 ありがとうございました！

7月13日（金）には、たくさんのおうちの方々においでいただき、子どもたちも大張り切りで学習に取り組んでいました。

「自分の好きなこと」と「その理由」を2つの文で表現し、絵も使って伝えていた1年生。自分で選んだお話について3つのヒントを出して、「どこがどのようにちがっていたのか」の当てっこをしていた2年生。「スクラッチ」というソフトの部品を組み合わせてドローンのマイコンローラーを作り、設定されたコースに挑戦していた3年生。「保呂羽山宿泊体験学習」でがんばったことやできるようになったことについて、実演を取り入れながら楽しい報告会を行っていた4・5年生。「修学旅行」の思い出や経験をおうちの人たちに伝えながら「自分の成長」を振り返っていた6年生。

学級によって学習スタイルは様々でしたが、普段の学校での様子をお感じいただけましたでしょうか。当日は足下のよくない中、また、お忙しい中ご参観いただき、ありがとうございました。



「好きなこと、なかに」



「お話クイズをしよう」



「修学旅行報告会」



「保呂羽山宿泊体験学習報告会」



「ドローンのマイコンローラーを作ろう」



## 中川っ子のがんばり

### 白岩ミニバスケットボールクラブ・全県大会へ！

6月30日、7月7日、8日の3日間にわたって行われたミニバスケットボール大曲仙北夏季大会において、白岩ミニバスケットボールクラブは第3位となり、全県大会の出場権を獲得しました。本校からも4人が参加しています。ベスト4に残った各チームは、いずれも大接戦を繰り広げました。白岩チームは、惜しくも準決勝で敗れてしまいましたが、続く3位決定戦を制し、会場は大声援に包まれました。全県大会は、8月1日、2日に行われるとのことです。終了のブザーが鳴るまでコートを駆け回り、全カプレーでゴールを目指してください。健闘を祈っています。がんばれ、白岩チーム！



### 中川ドリーマーズ・終盤の猛追、惜しくも届かず！

7月14日、15日の2日間にわたって行われた「第10回秋田県小学生野球大会」ならびに「第35回全県読売さわやか野球選抜大会」の仙北市予選が行われました。中川ドリーマーズは、準決勝第2試合において西木ジュニアベースボールクラブと対戦しました。

試合は、中盤に先取点、追加点を許す展開となり、一時は5点差を付けられました。しかし、6回表に1点、また1点とねばり強く攻撃を続け、あと1点というところまで詰め寄り、ベンチも応援席も大きく盛り上がりました。その後、6回裏に点数を奪われ勝利を収めることはできませんでしたが、最後まであきらめずにプレイする姿に胸が熱くなりました。中川ドリーマーズのがんばりに大きな拍手を送ります。この悔しさをバネに、次の目標に向かってください。